

1
2017
目次



| | | | |
|---|----|---|----|
| 頌春 | 1 | ニュースファイル(2016年11月) | 26 |
| 新年のご挨拶 | 2 | 研究報文 | |
| 年頭所感 | 4 | 缶詰食品およびレトルト食品のレトルト殺菌冷却 時における h_c/κ (総括熱伝達率/熱伝導率) の予測 | 31 |
| 新春随想 | | 寺島好己 | 31 |
| 新春に想う | 6 | ◆放射路 | |
|大西征四郎 | 6 | 食品・流通 | 45 |
| 60歳からの挑戦(フルート演奏) | 7 | ニュース&トピックス | 54 |
| 指原信廣 | 7 | 缶詰の生産個数変化 | |
| 企業最前線～経営者に聞く～⑤⑤ | 8 | 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 | 59 |
| 株式会社桃屋 | 8 | こちらケベックNo.248 | |
| 日本食文化の商品を端緒に商品の多角化を進めてきた。「良 品質主義」「広告宣伝主義」を企業理念に、原料にこだわり 手間時間をかけて商品をつくり、その商品の価値を消費者 に理解してもらうことで食べてもらう。メディアへの露出 とともに販売店への営業を強化し商品展開に力をいれる。 | | リシャール・ミッシェル, 浜垣有加里 | 78 |
| 量販店の2016年業績分析と今後の業界展望 | 10 | 缶詰, びん詰, レトルト食品全国販売データ 2016年11月品目別商品別金額シェア | 83 |
| 名波義久 | 10 | | 83 |
| 2016年の食品小売業界は、非食品部門の低迷等でGMSは 業績悪化が目立ち、食品が好調を維持したSMやCVSの業 績は堅調だった。また、大手への集約が進んだCVSはス ケールメリットを活用し成長路線を維持した。SM, CVS, GMS等の業態別に業績の実態、今後の動き等を解説する。 | | *2016年の清涼飲料業界10大ニュース | 30 |
| 缶詰見聞・体感録 第72号 | | *2016年の缶詰業界10大ニュース | 58 |
| セント・マーチン島へ行く その1 | 18 | ===== | |
|黒川勇人 | 18 | 缶詰短信 | 41 |
| 鮭鱒工船だった信濃丸の数奇な一生 ～いま日本の海洋力を問う～(全3回) 後日物語その1：引揚船信濃丸 | 21 | 日本介護食品協議会コーナー | 93 |
| 宇佐美昇三 | 21 | 主任技術者コーナー | 94 |
| 日本は太平洋戦争で制海(空)権と海洋力を失い、連合軍 に敗北した。だが、船齢45年の信濃丸は、からかも残存 した。そこで3回にわたり戦後の信濃丸を紹介する。戦後 も日本の海洋力が問われる。 | | 研究所だより | 95 |
| | | 協会日誌 | 96 |
| | | 編集後記 | 98 |
| | | 海外ジャーナル | 75 |
| | | ===== | |
| | | 表紙カット (株)日本出版制作センター | |
| | | レイアウト 澄田 静 | |
| | | 表紙 昭和2年市販缶詰開缶研究会において選出された優良推奨缶詰より抜粋 (缶詰時報昭和2年第4号, 第7号, 第11号) | |